

熱田ブランド推進プロジェクト 「あつた人（びと）になろう！」

令和 2 年 6 月に熱田区金山町に新しくオープンした「名古屋市人とペットの共生サポートセンター」をご紹介します。



名古屋市人とペットの共生サポートセンターは、名古屋市の委託に基づき公益社団法人名古屋市獣医師会が運営しています。

「名古屋市人とペットの共生サポートセンター」は、名古屋市熱田区金山町 1-5-2 金山総合駅南口前クマダ 77 ビルの 2 階にあります。

運営スタッフは、センター長（獣医師）、副センター長（獣医師）、獣医師、社会福祉士、動物看護師、事務職の 9 名です。

1. 設立の背景

「名古屋市人とペットの共生サポートセンター」が設立された背景として、人とペットをとりまく名古屋市の状況をお知らせします。

【本市の現状】

犬猫の飼育頭数

	名古屋市*1	全 国*2
犬	122,151 頭	8,489,000 頭
猫	不 明	9,644,000 頭

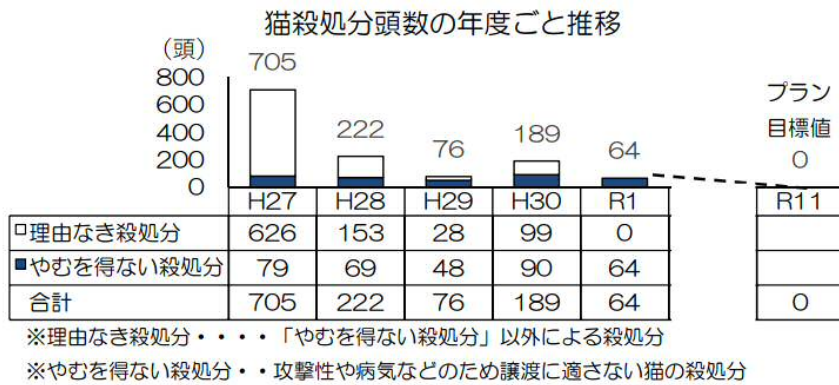
※1 統計なごや WEB 版（令和元年末）から引用。
猫は登録制度がないため、飼育頭数は不明です。

※2 令和 2 年全国犬猫飼育実態調査結果（一般社団法人ペットフード協会）から引用。

本市の課題

- ・犬猫に迷惑を感じている市民の割合は 3 割を超えている。
→猫の苦情は年間 1400 件超。
- ・超高齢化社会 → 飼主の病気や施設への入所で飼えなくなる。
- ・多頭飼育崩壊 → 名古屋市動物の愛護及び管理に関する条例で届出を義務化。
- ・殺処分ゼロ目標 → 「名古屋市人とペットの共生推進プラン」を策定して取組中。
犬は平成 30 年に殺処分ゼロを達成済み。
猫の殺処分ゼロを目標に取組中。





「のら猫の適切な取扱いに関するガイドライン」より抜粋

多頭飼育崩壊による引取り数

		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
犬	件数	0	0	1
	頭数	0	0	35
猫	件数	3	1	10
	頭数	39	19	207

「名古屋市人とペットの共生推進プラン」より抜粋

これらの課題を解決し、「人とペットの共生するまち・なごや」を目指して、

名古屋市人とペットの共生サポートセンターを設置。
 (以下サポートセンターと略します。)



2. サポートセンターの業務内容

【こんな時は、サポートセンターにご相談ください。】

- 1 ペットが飼えなくなりましたが、新しい飼主が見つからない。ペットが多くなりすぎて困っている。
- 2 犬猫の里親になりたい。
- 3 動物愛護教室やペットとのふれあいイベント、犬猫の譲渡会を開催したい。
- 4 のら猫の命を救う地域猫活動を行いたい。



飼主さんに寄り添って、
 きめ細やかな支援をしています！



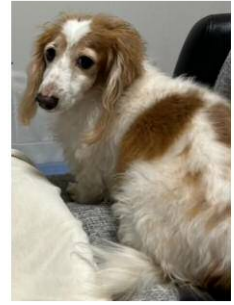
飼主探しのお手伝い

新しい飼主さんを探しています

563

(令和3年10月22日)

🐾 事務室内にチラシを掲示



犬種: Mダックス
 性別: オス
 毛色: 茶白
 年齢: 9歳4カ月
 飼育場所: 室内
 トイレ: 室内
 避妊去勢: 済
 犬の登録: 登録済
 狂犬病予防接種: 注射済 ワクチン: 未
 マイクロチップ: 無
 健康状態: 良
 性格: 寂しがり
 飼主さんに伝えたいこと: 1匹で留守番になると吠えるみたいです
 単身者: 不可 応相談 高齢者: 可
 その他条件: なるべく1日中一緒にいられる方
 募集の経緯: 亡くなった母親が面倒見ていました。私が仕事で日中留守にする時に吠えてしまっ、周りの方に迷惑がかかるため飼い続けられなくなりました。

(保護している場所: 熱田区)

※動物のプロフィールは、飼主さんや保護主さんからの申告によるものです。

🐾 サポートセンターHPに掲載

名古屋市人とペットの共生お問い合わせ先
 サポートセンター
 ☎052-681-2211(10:00~16:30)



新しい飼主さんを探しています

593

(令和3年11月5日)



種類: 雑種
 毛色: キジトラ
 性別: 女の子
 年齢: 3カ月
 避妊去勢: 未
 マイクロチップ: 無
 猫エイズ検査: 陽生
 猫白血病検査: 陰性
 ワクチン: 11/14に1回目予定
 健康状態: 保護した時は風邪をひいていましたが、病院で薬をもらい完治しました。元気いっぱいです。
 性格: 優しく穏やかな子です。ご飯もよく食べ兄弟猫とも仲良しです。
 譲渡後の里親からの定期的な連絡: 不要
 新しい飼主さんの条件: 単身者可 高齢者要相談
 その他条件: 猫エイズ陽生ですが、生後6~8か月で陰転の可能性あります。病気のことや感染リスクを十分理解いただける方をお願いします。
 飼主さんに伝えたいこと: 毛並みもよくフワフワな手触り。母猫はとても子煩悩で大事に大事に育てられた子猫で、母猫さんの分も愛情たっぷり注いでください。
 募集の経緯: 地域の野良猫を減らすため、母猫さんを捕獲して避妊しようと思っていたらこの子たちを出産しました。家族として大切に育ててください。

(保護している場所: 熱田区)

※動物のプロフィールは、飼主さんや保護主さんからの申告によるものです。

名古屋市人とペットの共生お問い合わせ先
 サポートセンター
 ☎052-681-2211(10:00~16:30)



譲渡ボランティアによる
わこの譲渡会
 開催日 2021年 12月19日(日)
 10:00~12:00
 13:00~15:00
 会場 名古屋市獣医師会館
 名古屋市熱田区大須4丁目12-21
 自由来場制 入場無料
 自由にお楽しみ下さい
 ご来場の際はマスクの着用をお願いします
 お問い合わせ先: 名古屋市人とペットの共生サポートセンター
 https://dog-cat-support.nagoya/ TEL. 052-681-2211 (平日10:00~16:30) FAX 052-681-2020
 主催/名古屋市、公益社団法人 名古屋市獣医師会

🐾 ボランティアと協働して譲渡会を開催



多頭飼育への対応

令和2年10月から、名古屋市動物の愛護及び管理に関する条例により、生後91日以上の子猫合わせて10頭以上飼育している方は、所在地の保健センターに届出が必要となりました。



サポートセンターの支援内容

届出者への講習会の実施、飼育方法に関するアドバイス、新たな飼主探しなど。社会福祉協議会等と連携しながら対応しています。



地域猫活動（なごやかキャットサポーター活動）の支援

【地域猫活動とは？】

のら猫に避妊去勢手術を行ったうえで、地域住民の十分な理解のもとに、適切にえさを与え、糞の始末をし、当該のら猫を一代限り見守る活動です。活動する方をなごやかキャットサポーターといいます。



サポートセンターの支援内容

サポートセンターが地域猫活動地域（みまもり地域）を指定。活動地域に生息するのら猫の頭数分の避妊去勢手術券の交付。活動地域への継続的な支援。

なごやかキャットサポーターカード

サポーターさんは、活動時にこのカードを携行しています。

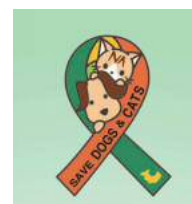


(表面)

避妊去勢手術済みののら猫



市内185地域で活動が行われています！
(令和2年度末)



🐾 地域猫活動の効果

- 新たな子猫が生まれず、猫が徐々に減っていきます。
- トイレの場所を決めて管理することで、ふん尿の被害が少なくなります。
- エサの管理をすることで、エサの散乱や腐敗による環境悪化がなくなります。
- 地域の交流が豊かになり、猫の遺棄や虐待の防止意識が高まります。



のら猫による迷惑、殺処分数の減少が期待できます！



名古屋市「犬猫サポートアクティビティレポート 2021」より抜粋



適正飼養・動物愛護の普及啓発

イオンモール熱田 防災フェスタ「みんなの防災習慣2021」に、熱田保健センターはサポートセンターと共同で出展し、ペット同行避難や日頃のしつけについて啓発活動を行いました。



熱田保健センターは、「人とペットの共生するまちなごや」をめざして、サポートセンターと連携しながらこれからも取り組んでまいります。